

マスメディアを通じてSDGsに取り組む企業的话题を目にしないことはありません。我が社としても積極的に取り入れ、企業としての価値を高めていきたいと思えます。

具体的には、「13. 気候変動に具体的な対策を」の目標達成に資するため、メイン製品の一つである珪砂の製造工程で排出するエネルギー起源CO₂の削減に取り組み、付加価値の創出と環境への負荷低減を両立させていきます。

<事業適応の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2023年1月～2024年2月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

炭素生産性を23.8%以上向上させる。

3. 前向きな取組みの内容

高松事業所において珪砂の乾燥工程で使用しているロータリーキルン炉を、現行設備のA重油2ラインから、炭素排出係数が低く、燃焼効率及び熱効率の高いLPG1ラインに更新する。この取組みにより、燃料消費に伴うCO₂排出量を減少させ、同所の炭素生産性を23.8%向上させる。

4. 支援措置

カーボンニュートラルに向けた投資促進税制

<高松事業所>



自社バース（原料受入）



ロータリーキルン炉（乾燥）



ふるい設備（分級）



製品ホッパー（計量・充填）